広報
Kouhou Yamagata No.1967
やまがた
令和３年
1月1日号
山形市

新年の幕開け、山形を モっと好きになる。

特集

・ユネスコ創造都市
やまがたとは？
・新春インタビュー
ミステリー作家 長岡弘樹さん
・ベニちゃん生誕10周年

くらし

・市・県民税の申告の
準備はお済みですか
・福祉灯油購入費等の給付
・償却資産の申告

イベント

・初市
・冬のさくら
キャンペーン2021

ユネスコ創造都市やまがたとは？
7つの分野から魅力を探ります

「ユネスコ創造都市やまがた」とは、**ユネスコ創造都市ネットワークの映画分野に加盟した山形市の取り組みや活動の通称です。**

ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）が、文化の多様性を保持するとともに、**都市が持つ創造の力・文化による発展可能性を都市間の国際的な連携により最大限に発揮させる枠組み**として、平成16年に**「ユネスコ創造都市ネットワーク」**事業を開始しました。同ネットワークでは、**7分野（映画、音楽、文学、食文化、工芸、メディアアート、デザイン）**において、世界の**特色のある都市を認定**しています。

山形市は国際的にも高い評価を得ている**「山形国際ドキュメンタリー映画祭」**をはじめとした映像文化を育む環境が充実しています。また、映画分野だけでなく多彩な文化芸術が存在します。**映画を軸に多彩な文化とともにある**山形の多様な文化資産・創造力の可能性が高く評価された結果、平成29年、**日本で初めて**「映画」分野で加盟認定を受けました。

今回は、それぞれの分野で活躍されている方にご登場いただき、「ユネスコ創造都市やまがた」の魅力を探ります。

問 文化振興課 ☎内線769

映像を基軸に多彩な地域資産を活用して、
文化の力を生かしたまちづくりを進めていきます。

映画の可能性を考える「やまがた創造都市国際会議2020」順次配信中！

本年度は、「未来をひらく映画のチカラ」をテーマにシンポジウムを開催しました。山形・東京・プサン（韓国）をインターネットで結び、コロナ禍においても新たなスタイルでの国際会議をアーカイブ配信でお届けしています。特別映像も含め4部構成で、「ユネスコ創造都市やまがた」公式ホームページで順次配信しています。

アーカイブ配信の視聴はこちらから
〈creative-yamagata.jp〉

パネリスト

篠原哲雄監督よりコメント

久しぶりに映画『小川の辺』のロケ地を訪ねることで、当時多くの方が映画に尽力されたことを再確認でき、映画は人との協調によって作られていくということが再認識できました。シンポジウムではコロナ禍での映画作りについてプサンの方々とも話すことができました。今後もアジア近隣諸国との連動は必要なので、このような会議に参加できたことは有意義でした。山形市は町の随所に文化的雰囲気が感じられ、創造都市としての今後の取り組みにも期待しています。

主　演

やまがた創造都市国際会議2020にも参加しています

橋本マナミさんよりコメント

東京に出てお仕事していく中で、故郷で映画を撮影することが一つの夢でもありましたから『越年 Lovers』のお話をいただいた時は大変嬉しく思いました。しかもお相手は同じ山形出身の峯田和伸さん、彼のお芝居はいろいろな作品で観ていたので、現場ではどんな化学反応が起きるのか楽しみで仕方ありませんでした。独特の空気感に癒されて、撮影ものどかな雰囲気で進み、山形が誇る蔵王の樹氷や温かい地元の人々、おいしい玉こんにゃくや稲花餅など、山形のいいところが詰まった作品になったのではと思います。そして、国際会議 2020（12月末より順次配信）の中でも『越年 Lovers』の撮影についてお話していますので、映画も、この国際会議の配信もどちらも観ていただきたいです。

グオ・チェンディ監督からメッセージが届きました

山形市の皆さま、明けましておめでとうございます。私が撮影で山形に伺ったのは、２月の一番寒い時期でしたが、御地の皆さまの温かな人情、ご親切には寒さも吹き飛ぶようでした。深く心に刻まれております。早くまた大好きな山形に戻れますように。次は桜の季節にぜひ！懐かしい皆さまと一緒に“春の到来”をお祝いできますことを願っています。

新年に当たり、皆さまのご健康とご多幸を心より祈念申し上げます。

2021年元旦　台北にて
映画監督　グオ・チェンディ（郭珍弟）

（監督プロフィール） 1965年、台湾生まれ。台湾大学心理学部卒業。米・テンプル大学映像研究所修了。数々のドキュメンタリー作品を手掛け、03年には『Viva Tonal－The Dance Age跳舞時代』で台湾アカデミー賞「金馬奨」の最優秀ドキュメンタリー賞を受賞した実力派女性監督。

山形フィルム・コミッション支援作品
『越年 Lovers』

©2020映画「越年」パートナーズ　etsunen.com
12/18㈮山形・仙台先行公開
1/15㈮新宿バルト９他全国公開

岡本かの子の恋愛小説を映画化した『越年 Lovers』

「雪の山形」が舞台の日本パートには、山形出身の峯田和伸さんと橋本マナミさんが主演しています。山形駅前周辺や旧西村写真館、蔵王温泉、西蔵王放牧場、礫石（つぶていし）地区などたくさんの場所で撮影が行われ、山形の景観や文化が色濃く物語に反映されました。

山響ガバメントクラウドファンディングを通して、音を出す責任感、使命感が高まった

久良木　夏海さん
チェリスト、山形交響楽団チェロ奏者、山形大学地域教育文化学部客員准教授。
東京・山形など全国各地で演奏活動を展開している。

▲クリエイティブカフェの一場面

平成30年3月のクリエイティブカフェで映画創造都市の写真や山形の四季の映像に合わせて演奏をしました。音楽は元々四季の変化、土地の風土に大きく影響を受けますが、改めて映像から四季の豊かさを感じ、想像力を刺激されました。とても新鮮で、音楽と映像のコラボレーションによる新たな可能性を感じました。初めて演奏を聴く方や映画は観るけど音楽は聴かない方にも間口を広げたと思います。

ステイホーム期間中は団員でアイデアを出し合って、「こんなところで花笠音頭」や「動物なぞなぞ」などの動画をユーチューブにアップして活動しました。無観客の演奏会が続いた後、ようやく観客の皆さまの前で演奏し、拍手を聞いたときは、本当に感動しました。拍手を頂くって特別なことだと感じました。

山形には、「山形テルサ」や「やまぎん県民ホール」、室内楽ができるたくさんの場所もあって環境にとても恵まれています。ガバメントクラウドファンディングを通して、楽団員は音を出す責任感や使命感が高まりました。音楽を通して支援してくださった皆さんに少しでもいいものをお届けし、恩返しをしたいです。そして、山響の演奏を聴くことが皆さんにとって誇りや特別な時間となっていただければうれしいです。

個人的には、バッハの無伴奏チェロ組曲全曲に挑戦しています。こちらもぜひ聴いていただきたいです。

Music 音楽

Literature 文学

「山形」だからこそ、ゆっくり執筆することができる

黒木　あるじさん
日本の怪談作家。東北芸術工科大学卒。平成21年『ささやき』で第１回『幽』怪談実話コンテストブンまわし賞を受賞し、翌年『震（ふるえ）』でデビュー。

▲クリエイティブカフェの一場面。動画は右の二次元コードからご覧いただけます。

もともと小説家になろうと思っていませんでした。あるご縁がきっかけで「山形小説家・ライター講座」を受講し、そこで書いたホラーが講師の目に留まり、デビューしました。この講座からは柚月裕子さんや深町秋生さんなど、多くの有名作家が誕生しています。山形に有名な作家が多いのは、この講座の影響があると思います。都会ほどせわしくなく、ほどよい都市的な機能があり、ローカルな風土、寺町など歴史文化も感じられること、そしてそれらが主張しない、控えめであることがかえって幅広い土壌を生み、執筆の中で功を奏していると感じています。また、書店や映画館の数が多く、目に見えない文化に触れる感性を育むのにとても重要であると思います。

今回、市長とクリエイティブカフェで「小説家Ｈ・Ｐ・ラヴクラフトとクトゥルー神話について語る」という企画に参加しました。市長がご自身の好きな作家について熱く語り、おもしろいとアピールしたことは、山形の次代を担う子どもたちに文化の広がりを伝えるとても重要な機会になったと思います。

和菓子とお酒が合うことに確信があった
――それを武器に

佐藤　慎太郎さん
山形で190余年の歴史を紡ぐ老舗「乃し梅本舗佐藤屋」の８代目。大学卒業後、京都「末富」にて5年間修業。平成19年末、山形に戻り和菓子工場勤務を経て、現在代表取締役社長。

僕はお菓子屋ですが、甘いものが得意じゃなくてお酒のほうが好きなんです（笑）お酒は全てでんぷん質の材料に甘いとか苦い等の味を付けています。和菓子も全部材料がでんぷん質なので、お酒のちょっと足りない味を和菓子で補えるのではないかと考え、和菓子とお酒のペアリングを始めました。合うという確信があったので、「甘いものとお酒ってなんじゃこりゃ?!」となってくれたら武器になると思いました。

和菓子もどのお酒にも合うわけではなくて、例えば「空ノムコウ」はショウガが入っていて、スパークリングタイプの日本酒が合います。「空ノムコウ」は、ガラス作家の作品を見た時に気泡が入っていてきれいだったので、羊羹ではタブーとされる気泡をあえて入れて作ってみました。お酒に合う和菓子が全部黒や黄色で映えないと言われたのも一つの理由です（笑）

しっかりと受け継ぐ部分を受け継ぎながら、今の時代の感性も取り入れて、自分の子どもの代になった時に、「佐藤屋は伝統もあるけど、いつも何かやってる店」と再評価されていたら、きっと老舗の歴史も続いていくと思います。

▲「空ノムコウ」に金箔が入った「星降る夜に」（非売品）

Gastronomy
食文化
Crafts & Folk Art
工芸

「山形にもこけしがある」ことを広めたい

梅木　直美さん
こけし工人。蔵王高湯系・梅木修一氏を師匠とし、伝統こけしを継承する女性工人。各地で開催されるこけし祭りに招かれ実演も行っている。

こけしは工芸の中でも目を引いてもらいやすい反面、山形でこけしを作っていることを知らない人がたくさんいます。今回市の事業としてこけしのドキュメンタリー映画の撮影に参加しました。作品を通して多くの方に「山形にもこけしがある」ことを知ってほしいです。

伝統こけしは、先人が作ったものを忠実に受け継ぎます。人の手によるものなので、その人の特徴が個性となって現れますが、ちょっと目が細いから太くしようという創意工夫は、伝統こけしにはありえません。伝統こけしの最大の魅力は、同じように見えても同じものが一つもないということ。興味がない人が普通に見ていると全部同じ顔ですが、意識を向けるとひとつひとつ表情が違います。なので、皆さん自分に合ったこけしを選ばれます。こけしを買う人はよく「こけしに呼ばれた」とおっしゃいます。

完璧が求められたり、何かあるとクレームがつく世の中で、ほっと一息つきたい時にこけしを見て和んでいただければうれしいです。

こけしは伝統工芸の中でも愛好家が多く、日本全国を回ると愛好家がこけしを待っていてくれます。こけしを介して作り手と愛好家、そして他の愛好家と、つながりがどんどん広がっていくのがこけしの世界なんです。

▲こけしのドキュメンタリー映画は令和３年に完成予定です。

アートは魔法みたいなもの、だからデザインを取り入れる

原　高史さん
現代美術家。東北芸術工科大学グラフィックデザイン学科長・教授。山形大学医学部附属病院内サイン制作、パスラボ山形ワイバンズ、山形雪フェスティバル、東京ガールズコレクションのデザインなどを手掛けている。

東日本重粒子センターは、山形大学医学部附属病院の欠畑誠治副病院長と構想を練り、院内全体を重粒子という最新のテクノロジー、機械と人がともに癌と戦うための空間にしました。宇宙船に乗って癌と戦いに行って家族のために帰ってくるというコンセプトでデザインしています。

メディアアートは観客を「参加」させる形式のアートとも言えます。アートはもともと自己表現、自己発信です。しかし、デザインの要素を取り入れることで全体のバランスと、世の中、関係する人を見ながら作りだすものだと考えています。そういった意味では山形のように学生がデザインできる環境は他にはないです。ものを作るということに関してとてもクリエイティブで、山形はこれからもっときれいに文化的にもなると思っています。

他にも「ピンクパブリックプロジェクト」に取り組んでいます。自分のことやコロナ禍についてなど、今、皆さんが何を考えているのかノートに書いてもらって、その言葉、物語をアートに変換し、街を何らかの形でピンク色に彩りたいと考えています。そのドキュメンタリー映像も撮っています。ノートは3月まで山形まなび館に設置していますので、ぜひ書いてみてください。

◀東日本重粒子センター入り口

◀ピンクパブリックプロジェクト

Media Arts メディアアート

Design デザイン

リノベーションによるまちづくり

かつて映画館が立ち並んでいた市中心部の「シネマ通り」周辺は、中心市街地グランドデザインにおいて〝リノベーション強化ゾーン〟に位置付けています。若者を中心に多くのクリエイターの活動拠点となるゾーンとしてエリアをデザインしています。

築40年の雑居ビルをさまざまなクリエイターが入居するビルにリノベーションした「とんがりビル」を筆頭に、閉店していた店舗が若者によりカフェや雑貨屋、本屋に生まれ変わるなど、リノベーションが活発になっています。

また、かつて映画館が立ち並んでいた歴史と文化を引き継いでいきたいという思いから、店舗のシャッターに映画館をテーマにした新たな壁画アート作品が描かれています。

シネマ通り周辺エリアは、クリエイティブなまちづくりが進んでいます。

▲雑貨屋 chotto futto（チョットフット）

▲BOTA coffee（ボタコーヒー）

▲郁文堂書店

▲とんがりビル

▲尚美堂のシャッター壁画アート

創造都市やまがたの拠点を整備へ～「Q１プロジェクト」推進事業～

Q1プロジェクトとは？

平成22年度から活用している**「山形まなび館」**について、現在未使用の2階・3階を含む建物全体を「創造都市やまがた」の拠点として**リノベーション**を行いながら再活用する「Q１（キューイチ）プロジェクト」を推進しています。

地域に蓄積されているクリエイティブな力を活用し、文化、産業、観光、教育などに生かしながら、市民の「暮らし」がもっと楽しくクリエイティブになるよう、多くの人々と磨き上げながら、山形市の持続的発展に寄与することを目指します。

また、「創造都市やまがた」の魅力や創造的な活動の発信に向け「ユネスコ創造都市ネットワーク」の7分野におけるクリエイティブな事業を展開するテナント店舗や事業を実施します。

山形まなび館の休館について

山形まなび館の再整備に伴い、令和3年度から4年度前半にかけて休館します。休館中は、交流ルームをはじめ館内全ての施設がご利用いただけません。

リニューアルした山形まなび館をお楽しみに！

Before リノベーション前の現在

▶未改修部分の現在

After リノベーション後

▶改築後のイメージ①

▶改築後のイメージ②

スケジュール

各フロアの概要をちょっとだけご紹介（あくまでイメージです）

3階	シェアオフィス、オープンアトリエ、ギャラリー
2階	オフィス、多目的スタジオ、イベントスペース、工芸ショップ
1階	飲食店舗、カフェ、ブックストア、※多目的ルーム、※紅花文庫、※文化財展示室
地階	※交流ルーム（※現在の「山形まなび館」の機能を継続）
前庭	一部ウッドデッキや芝生　　など

ドイツの名門ベヒシュタイン社製ピアノの修復

山形まなび館（旧第一小学校旧校舎）の3階には、昭和4年に第一小学校同窓会から寄贈されたピアノが残されています。鑑定の結果、なんと旧校舎が建てられた昭和2年（1927年）と同年に製造された、ドイツの名門ベヒシュタイン社製の大変貴重なピアノであることが判明しました。

旧校舎とともに90年以上共に歩んできたこのピアノを、令和4年度の創造都市拠点施設の本格活用に合わせて修復し、創造都市のシンボルとして活用していきます。

令和３年３月末に発行予定の「ユネスコ創造都市やまがたパンフレット」では今回の特集をさらに掘り下げた“拡大版”をお届けします！

皆さんに新鮮な驚きをお届けします

ミステリー作家
NAGAOKA HIROKI
長岡 弘樹さん

〈プロフィール〉
昭和44年、山形県山形市生まれ。筑波大学卒。平成15年『真夏の車輪』で第25回小説推理新人賞を受賞。平成20年『傍聞き』で第61回日本推理作家協会賞（短編部門）を受賞、同作を収録した文庫『傍聞き』は、40万部を超えるベストセラーとなる。平成25年に刊行した『教場』は、週刊文春「2013年ミステリーベスト10国内部門」第１位に輝き、平成26年本屋大賞にもノミネートされた。他の著書に『波形の声』『群青のタンデム』などがある。
令和３年１月３日㈰・４日㈪には、スペシャルドラマ『教場Ⅱ』がフジテレビ系列で放送される。

『教場』の著者であり山形市在住のミステリー作家として活躍している長岡弘樹さんに一問一答インタビュー

作家への道

―作家になろうと思ったのはいつ頃ですか？また、そのきっかけは？

大学2年生の頃（昭和63年）です。きっかけは、その前年にたまたま逢坂剛さんの『カディスの赤い星』（講談社）を読み、大きな感銘を受けたからです。この作品で国産エンターテインメント小説の面白さを初めて知り、自分でも書いてみたいと思うようになりました。

―作品を書く上で大切にしていること、意識していることを教えてください。

どんな場面を書くにしても、「読者が退屈しないか」と常に疑いながら筆を進めるようにしています。「自分が書いていて楽しいか」ではなく「自分が読んでいて面白いか」をできるだけ意識している、と言い換えることもできます。自分にとって面白いものが、一般読者にとってもそうだとは限らないのですが、そこは割り切るしかありません。

―ミステリーの魅力はなんだと思いますか？

何よりも意外性だと思います。「ミステリー」の定義が広がりすぎ、エンターテインメント小説のほぼ全ジャンルを指すほどになってしまいましたが、私にとってこの言葉は、サプライズ・エンディングが待っているもの、ラストで思いっ切り意表を突いてくるものに限ります。

とにかく最終章で全部ひっくり返るような話ばかりが大好きで、それ以外の作品では、読んでも心を動かされることはあまりありません。

物語の最後で意外性によって感銘がぐんと増幅される。そうした仕掛けの面白さが、ミステリーの最も大きな魅力だと思っています。

―どういったところからネタを集めていますか？

7割は書籍から。2割は実生活で見聞したことから。1割はテレビやネットなど書籍以外のメディアから、といった具合でしょうか。

意外に思われるかもしれませんが、小説はそれほど読みません。正確に言うと、ネタを探すにはノンフィクションに目を通さなければならないため、フィクションを手にする余裕がない、というのが今の状態です。

『教場』への思い

―警察学校が舞台の『教場』ですが、ここを舞台に作品を書こうと思ったきっかけを教えてください。

最初に受けた依頼は単に「警察小説を」といった縛りのないものでした。そこで、警察組織の中でまだあまり書かれていない分野はどこだろうと考えた結果、警察学校にたどり着きました。平成21年初夏のことです。当時は、私もまだまだ物書きとして駆け出しの段階でしたので、新米警察官という存在に無意識のうちに共感を覚えていたのかもしれません。

―『教場』には、個性豊かな人物がたくさん出てきますが、一番のお気に入りは誰ですか？

どれも自分が創造したキャラクターですから、我が子のようなもので、全員に愛着があります。強いて言えば、特に〝弱さ〟を抱えている人物でしょうか。ただ、そういうキャラもいろいろ出てきますから、最もお気に入りを一人だけ選ぶのは難しいですね。

代わりに裏話を一つ。犯罪捜査の教官である服部は、私の頭の中では「女性のような言葉遣いをする男性」だったのですが、性別をはっきり描写しなかったため、これを女性だと思った読者が多いようです。ドラマ版でも、このキャラを演じてくださったのは女優の佐藤仁美さんでした。

▲『教場２』を出版した頃

▲警視庁警察学校を取材

▲書店でのサイン会

―『教場Ⅱ』が1月3日・4日に放送ということですが、今回の見どころはどこでしょうか。

幾つもあるはずですが、一つに絞るなら、やはり「木村拓哉さんを中心とした多彩な出演者」ということになるでしょう。先に小説を読んでおき、活字と役者のイメージがどれぐらい合致しているか（あるいは離れているか）に留意しながら鑑賞する。それは珍しいやり方ではありませんが、ドラマ『教場Ⅱ』では特に、作品より深く楽しむための有効な方法だと思います。

―次に舞台にしたいシチュエーションや場所などはありますか？

ありません。というのは、私の創作法は常に、まず一つのアイデアを考えてから、次にそれを最大限に生かすシチュエーションを後付けする、という順序になっているからです。

ただ、いままで一度も小説で書かれなかったような珍しい職業を扱ってみたい、とはいつも頭の隅で思っています。

ご自身について

―小さい頃はどんなお子さんでしたか？

幼い頃は外で遊ぶのが大好きでした。虫採り、缶蹴り、三角ベースなどを友達とよくやっていました。結構わんぱくで、毎日暗くなるまで自転車を乗り回していた記憶があります。

屋内の遊びで好きだったのは、絵やイラストを描くことです。中学に上がるまで、将来は小説家ではなく漫画家になりたいと思っていました。

それから、小学生の頃から映画をよく観ていました。これは現在に至るも私の最大の趣味です。

―影響を与えた1冊を教えてください。

多くの本格推理小説以外では、船戸与一さんの冒険小説に夢中になりました。しかし何といっても圧倒されたのは、作家になってから読んだ横山秀夫さんの短編群です。1冊を選ぶなら『陰の季節』（文春文庫）でしょう。これに出合っていなかったら今の私はない、というぐらい大きな影響を受けています。

―尊敬している作家さんはいますか？

特に本格推理というジャンルに絞られると思いますが、サプライズ・エンディングのために骨身を削っている書き手なら、全ての作家を尊敬しています。

―オフの日はどんなことをして過ごしていますか？

この質問にはうまく答えられません。生活にオンとオフの区別がまる

でなく、「毎日が仕事で休み」といった妙な感覚でいつも過ごしているためです。骨休めのつもりで温泉へ行っても、気付けば小説のアイデアを必死に考えていたりします。

ただ、膝に乗ってきた飼い猫をなでているときは、たいてい頭の中が空っぽになりますので、それがオフの時間と言えるかもしれません。

最後に

―山形市の魅力はなんですか？

とにかく住みやすいところだと思います。逆に言うと、暮らしていて不便を感じることがほとんどない、ということです。昔に比べて降雪量も減ってきているようなので、近年ではますます山形市ライフが快適になりました。あとは夏場にもうちょっと涼しくなってさえくれれば言うことはありません。

―これから小説家を目指す方にメッセージをお願いします。

創作にとって欠かせないのは、自分の精神に栄養を与え続けることではないでしょうか。

多忙な方には難しいかもしれませんが、どうにか時間を確保し、心から楽しいと感じられることを、毎日少しでもやるようにしていただきたいと思います。

―今後の目標を教えてください。

質を落とさずに筆を速くすること。これに尽きます。担当編集者も、私の「もうちょっと待ってもらえませんか」を聞き飽きているはずですから……。

―最後に山形市民へのメッセージをお願いします。

勤勉な山形市の皆さん、ちょっとお仕事の手を休め、ミステリー小説でもいかがですか。最後にはきっと新鮮な驚きが待っていますよ。

▲執筆の様子

▲飼い猫の「ふく」と

▲那須どうぶつ王国で取材

広報やまがたお年玉プレゼント

新春インタビューに答えていただいた長岡弘樹さんのサイン色紙を抽選で山形市民10人にプレゼントします！ご希望の方は、はがきに、アンケートの回答・必要事項を記入の上、市役所内広報課へ郵送してください。

○**締め切り　1月10日（必着）**

◆**アンケート　広報やまがたで、普段よく読むコーナーを教えてください（複数回答可）**

1．表紙　2．特集　3．YAMAGATA CITY TOPICS　4．クローズアップ　5．お知らせ
6．市長のやまがた自慢　7．チャレンジ市民活動　8．ユネスコ創造都市やまがた便り
9．健康ナビ　10．今月の相談　11．一口健康メモ　12．SUKSK生活のすすめ
13．国・団体等のお知らせ　14．タウン情報　15．広告

◆**必要記入事項　郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢**

※応募は１人１枚とし、複数の応募は無効となります。
※当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

問 広報課　☎内線244

はながた ベニちゃん 10周年

10TH ANNIVERSARY

ベニちゃんは誕生から10周年を迎えました。
現在まで、多くのファンの皆さんから応援していただき、支えてもらっています。
これからも、お宝広報大使として、山形市の魅力を発信していきます。

問 山形ブランド推進課（内線 412）

はながたベニちゃん プロフィール

【性　　別】元気いっぱいの女の子
【誕　　生】平成22年12月20日
【チャームポイント】紅花のような髪・お米のように透きとおる肌・特製の花笠・語尾に「～ベニ」がつく話し方ベニ！
【好 き な 事】おいしいものは食べることも作ることも大好きベニ!!そして花笠踊りにも夢中ベニ！
【お　仕　事】山形市のお宝広報大使
大好きな山形市を全国の皆さんに知ってもらうために毎日頑張っているベニ！

山形市のみんなへ

いつも応援ありがとうベニ！今年はみんなの所にたくさん遊びに行けるといいなぁ～と思っているベニ！大好きな山形市をPRするためにいろんな事にチャレンジするベニ！

タカラの山ガタはながたベニちゃんのお部屋→

ベニちゃん10周年特別企画

お手紙募集中！

ベニちゃん10周年を記念し、ベニちゃんへのお祝いのお手紙を送ってくれた方の中から抽選で20人にすてきなベニちゃんグッズをプレゼント！

- ベニちゃんオリジナルこけし 10人
- ベニちゃんオリジナルグッズ 10人

※当選発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

◆応募方法◆

はがきの表に①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号を記入の上、ご応募ください。

募集期間 1月28日（木）まで（当日消印有効）

宛先：〒990-8540 旅篭町2-3-25
山形ブランド推進課 ベニちゃんお手紙係 宛

頂いたお手紙を展示します。

※展示期間、内容は変更になる場合があります。

展示期間 2月1日（月）～28日（日）
展示場所 市児童遊戯施設べにっこひろば

これまでの主なイベントや思い出

平成22年12月
応募総数242件の中から選ばれ、ベニちゃんが誕生しました。
平成23年7月
お宝広報大使に任命されました。

平成25年 3月

市役所にはながたベニちゃん
正面入り口にベニちゃんの置物が設置されました。市役所にいらしたときはぜひ見てほしいベニ！

8月 5・6・7日

花笠まつり
毎年８月には、花笠まつりに参加しています。パレードに混ざり、大好きな花笠踊りをしたベニ♪

平成27年 4月

霞城観桜会
毎年桜を見るのが恒例。紅花もいいけど桜もきれいベニ！

平成27年 4月

市球技場開場式
元気いっぱいのベニちゃんは、サッカーなどのスポーツ観戦にも行きます。芝生が気持ちいいベニ！

平成30年 11月

東京都豊島区巣鴨
山形市内だけでなく、東京都や神奈川県など県外のイベントにも参加します。山形市の魅力をPRするベニ～!!

毎年 10月

山形まるごとマラソン
マラソンの応援にも毎年駆けつけます。これからも元気いっぱい応援頑張るベニ！

平成30年 1月

FISジャンプワールドカップレディース2018蔵王大会
蔵王ジャンプ台で開催されたスキージャンプの応援へ。近くで見ると迫力満点ベニ！

お正月 ベニちゃんを探そう！

抽選で10人にプレゼント

広報やまがた1月1日号のどこかに、右のイラストのベニちゃんが3つの場所に隠れています。全て見つけてくれた方の中から、抽選で10人にベニちゃんグッズが当たります。はがきに必要事項を記入の上、ぜひご応募ください。

応募方法　1月31日（日）まで（当日消印有効）

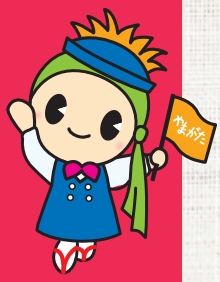
①郵便番号 ②住所 ③氏名
④電話番号 ⑤ベニちゃんの場所（例：3ページ右上）

宛先：〒990-8540　旅篭町2-3-25
広報課 ベニちゃんを探そう係 宛

※当選発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

問 広報課（内線 229）

はながたベニちゃん公式Instagramを開設しました！



山形市のお宝（特産品）やベニちゃんに関する情報等を発信していくので、ぜひフォローよろしくお願いします!!
「#はながたベニちゃん10周年」で、ベニちゃんとの思い出の写真を投稿して一緒にベニちゃんをお祝いしましょう！

山形市からのお知らせ

山形市役所
〒990-8540 旅篭町二丁目3番25号
☎641-1212(代表)

ご案内

市・県民税の申告準備はお済みですか

令和3年度（令和2年1月1日～12月31日）の市民税・県民税の申告相談が1月27日㈬から始まります。営業・農業・不動産所得等のある方は、収入や必要経費の集計など帳簿等の整理を行い、早めの申告準備をお願いします。

令和3年度から、医療費控除を申告する方は医療費控除の明細書の添付が必須となります。領収書の添付・提示での申告はできませんのでご注意ください。なお、各医療保険者が発行する医療費通知でも申告できます。

申告相談日はお住まいの地区ごとに指定日を設けています。また、新型コロナウイルス感染症対策として、郵送での申告を推奨しています。詳しくは、広報やまがた1月15日号でお知らせします。

問 市民税課（☎内線304）

篤行表彰の受賞おめでとうございます

市では、人命救助等の市民一般の模範となる行為のあった方を山形市表彰条例に基づき表彰しています。次の方が12月8日に篤行表彰を受けられました。

【冠水した乗用車内からの人命救助】

岸　良一さん（下反田）

問 総務課（☎内線252）

福祉灯油購入費等の給付

一定所得に満たない世帯へ冬季暖房に必要な経費等の一部を給付します。対象と思われる世帯には、1月上旬に申請書を送付します。

内 〈給付額〉一世帯当たり5、000円（1回限り）
〈支給方法〉申請書の審査後、指定の世帯主口座へ入金

対 令和2年12月1日現在、山形市に住民票があり、令和2年度の市県民税が全員非課税で、次の世帯要件のいずれかに当てはまる世帯
・65歳以上の方のみで構成する世帯
・障がい者世帯（身体障がい者手帳（1級・2級）、療育手帳（A判定）、精神障がい者保健福祉手帳（1級）、重度心身障がい（児）者医療証の交付を受けている方がいる世帯）
・ひとり親等世帯（子（児童）とそのひとり親がいる世帯）

申 1月8日～2月28日（原則郵送での受け付け）

※生活保護世帯、中国帰国者生活支援給付世帯、世帯全員が社会福祉施設等に入所等している場合は対象外。

※詳しくは、生活福祉課へお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

問 生活福祉課（☎内線868）

償却資産の申告

令和3年1月1日現在で、償却資産（土地・家屋以外の事業用有形固定資産）を所有している方は、その取得価額等について申告が必要です。前年度申告した方へ申告書類はすでに送付していますが、まだ届いていない方や、新規に事業を開始した方は資産税課へご連絡ください。

「eLTAX」を利用した、インターネットでの申告もできます。詳しくは、eLTAXホームページ等をご覧ください。

時 〈申告期限〉2月1日㈪

問 資産税課（☎内線319）

【eLTAX ホームページ】

宝くじでまちづくり～宝くじは広く社会に役立てられています～

本年度、出羽地区（出羽地区町内会連合会）では、地域全体の活性化を図り、まちづくりに活用するため、プリンター、テーブル等を購入しました。

これは、宝くじの社会貢献広報事業費により購入したものです。皆さんの地域でも、まちづくり活動について話し合ってみませんか。

問 広報課（☎内線230）

▲購入した▶テーブルとプリンター

時 とき　所 ところ　内 内容　講 講師等　対 対象・定員　費 費用(無料は記載なし)　持 持ち物　申 申し込み(不要は記載なし)　問 問い合わせ

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、掲載イベント等が中止や延期になる可能性があります。開催状況については、各イベント等の問い合わせ先に確認してください。
【お願い】イベントに参加される場合は、マスクの着用にご協力ください。

市主催・共催のイベント等で中止・延期となったものについては、こちらから→

傷病手当金支給の適用期間延長

国民健康保険被保険者で新型コロナウイルス感染症に感染する等した被用者に対する傷病手当金支給の適用期間を、令和3年3月31日まで延長します。対象者や支給額等については変更ありません。詳しくは、国民健康保険課へお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

問 国民健康保険課（☎内線357）

かすみが温泉の受付時間の変更

時 〈変更後の受付時間〉午前10時～午後5時（午後5時までに受け付けした方の入浴が終わり次第営業終了）

※新型コロナウイルス感染症予防のため、入場制限を行っています。定員を超えた場合は、お待ちいただきます。

問 市総合福祉センター（☎645-9234）

果樹共済に加入しましょう

近年多発する降ひょう・ゲリラ豪雨・台風・豪雪・開花期の低温などの異常気象によるリスクに備え、果樹農家の経営を守る「果樹共済」への加入を推進しています。詳しくは、果樹推進員または県農業共済組合本所園芸部（☎656-8978）へお問い合わせください。

問 農政課（☎内線435）

やまがたおしごと広場

求職希望者に対して、ワンストップの相談窓口を開設します。

時・所 1月15日㈮、2月5日㈮市役所1階エントランスホール
1月22日㈮黒沢いこい荘
1月29日㈮鈴川ことぶき荘
いずれも午前10時～午後3時

対 55歳以上の方

※詳しくは、やまがた生涯現役促進地域連携事業協議会（☎616-6877）へお問い合わせください。

問 長寿支援課（☎内線562）

冬期間の踏切事故を防止しましょう

○踏切の手前では必ず一旦停止し、安全を確認してから渡ってください。
特に、冬期間は路面凍結によるスリップに備え、踏切手前では十分に減速しましょう
○警報機が鳴ったら、踏切内への無理な進入はやめてください
○踏切の中に閉じ込められた場合は、そのままゆっくり車を前進させてください
○踏切内で動けなくなった場合（脱輪等）は、まず列車を止めてください
・非常ボタンがあるときは、カバーの上から強く押してください
・非常ボタンがないときは、列車に向かって大きく手を振るなどして危険を知らせてください

問 市民課（☎内線387）

山形市公式LINEアカウント

さまざまな暮らしの情報や新型コロナウイルス感染症に関する情報など、市からのお知らせをタイムリーにお届けしています。

スマートフォンなどで「友だち」になると、トーク画面でごみの分別検索や市のホームページ、広報やまがたをワンクリックで見ることができます。また、緊急時には災害情報などを発信します。ぜひ、友だち登録をお願いします！

内 〈アカウント名〉山形市（@yamagatacity）
〈登録方法〉右の二次元コードを読み取るかLINEアプリのホーム画面で、「山形市」または「yamagatacity」と入力し検索

問 広報課（☎内線229）

山形市公式ホームページにバナー広告を掲載してみませんか？

内 〈掲載規格〉縦60ピクセル×横120ピクセルのGIFファイル等
〈掲載料金〉月額10,000円（税込）
※申込方法や資料について詳しくは、市ホームページをご覧いただくか、広報課へお問い合わせください。

問 広報課（☎内線229）

広告募集中

▲トップページのこのバナーをクリック

水道メーター取り換え（1月分）

所 十日町三丁目、青田一～四丁目

問 上下水道部業務課（☎645-1177）

募集

市営住宅入居者募集

内 〈募集住宅〉
【一般向け】南山形アパート2DK…1戸、中桜田アパート2LDK…1戸、末広・松原・銅町・南ヶ丘・北部・元木・飯塚・あずま町・松山アパート3DK…各1戸
【高齢・母子家庭等への割り当て住宅】大森アパート2DK…1戸
※随時申し込みできる住宅もあります。詳しくは、市営住宅管理センターへお問い合わせください。

申 1月4日～15日に、市営住宅管理センターへ

問 管理住宅課（☎内線473）

イベント

さくら咲くやまがた 冬のさくらキャンペーン2021

時 1月9日(土)～2月7日(日)

内 桜をテーマとした創作メニューの提供や啓翁桜の展示、クイズなど

【参加施設】山形グランドホテル、ホテルメトロポリタン山形、ホテルキャッスル、山形七日町ワシントンホテル、山形駅西口ワシントンホテル、山形国際ホテル、山形まるごと館 紅の蔵、水の町屋 七日町御殿堰、七日町商店街振興組合ほか

※クイズ用紙は各参加施設にあります。正解者の中から抽選でベニちゃんグッズ等をプレゼントします。

問 山形ブランド推進課(☎内線413)

第6回ウインターフェスティバル 山形冬の花火大会in霞城公園

時 1月10日(日)午後6時30分～(約30分間)

所 〈打ち上げ場所〉霞城公園
〈観覧場所〉中心市街地各所

内 花火の打ち上げ(午後6時からFM 76.2ラジオモンスターで実況生中継)

※本年度は、霞城公園内に桟敷席は設けません。また、市役所11階の大会議室も開放しません。「街なか全部が桟敷席」のコンセプトのもと、中心市街地のお好きな場所でご観覧ください。初市会場内で、中心商店街で使えるクーポン券を配布します。

※詳しくは、やまがた街なか情報発信サイト「はい!やまがたでした!」をご覧ください。

問 山形ブランド推進課(☎内線409)

山形まるごと館 紅の蔵の催し

問 ☎679-5101

◆1月の十日市 初市

【やまがた舞子による初飴の振る舞い】

昨年の感謝と本年の新たな思いを込めて紅白の初飴を振る舞います。

時 1月10日(日)午前11時～(無くなり次第終了)

【獅子頭のお出迎え】

厄を食べ、幸せを招く獅子頭がお出迎えします。

時 1月10日(日)午前11時～午後1時頃

初市

江戸時代初期から続く伝統行事であり、初飴、かぶ、団子木といった縁起物の露店が立ち並びます。来場の際は、会場入口7カ所(右図▲印)で消毒、検温を行います。また、新型コロナウイルス感染症対策として、山形県の公式LINEアカウント「新型コロナ対策パーソナルサポート」に来場者情報を事前に登録の上、スムーズな入場にご協力をお願いします。

時 1月10日(日)午前10時30分～午後5時

所 十日町、本町、七日町の大通り

※詳しくは、山形商工会議所(☎622-4666)へお問い合わせください。

【新型コロナ対策パーソナルサポート】 【山形商工会議所ホームページ】

問 観光戦略課 ☎内線423

◆ベニちゃんバスの迂回運行

1月10日(日)は終日、初市開催に伴う交通規制により、中心市街地エリアを上図→のとおり迂回して運行します。また、東部・西部エリアから中心市街地エリアをまたぐ利用の場合、山形駅前で乗り換えが必要です。

問 企画調整課 ☎内線222

時 とき 所 ところ 内 内容 講 講師等 対 対象・定員 費 費用(無料は記載なし) 持 持ち物 申 申し込み(不要は記載なし) 問 問い合わせ

◆やまがた伝統的工芸品展

時 1月13日㈬～2月14日㈰

内 山形市伝統的工芸産業技術功労者褒賞受賞者の作品と若手後継者グループ「山形みらいの匠会」、「山形市伝統的工芸品振興会」の作品を展示

◆冬のさくら 巾着作り

時 1月13日㈬～2月7日㈰午前10時～午後5時（材料が無くなり次第終了）

内 山形の冬のさくらをモチーフにした消しゴムスタンプを使ってオリジナルの巾着を作る

費 100円

申 電話または当日直接山形まるごと館紅の蔵へ

声優朗読劇フォアレーゼン 最上騒動記

公演終了後のアフタートークがストリーミング配信限定公開！

時 1月10日㈰午後3時開演〈ストリーミング配信期間〉1月21日午前10時～27日

内 〈1部〉人気声優による今回だけのオリジナル朗読劇〈2部〉トークコーナー〈出演〉井上和彦、竹内栄治、深町寿成、山口智広

費 全席指定4、000円、ストリーミング配信2、000円

※視聴チケットはイープラスでご購入ください。

問 市民会館（☎642-3121）

ほんわかバザー

時 1月18日㈪～22日㈮午前10時～午後3時

所 市役所1階エントランスホール

内 手芸品や食品等の販売

問 障がい福祉課（☎内線621）

おはなしの広場

時 1月24日㈰午前10時30分～11時

所 市立図書館おはなしコーナー

講 〈読み手〉図書館ボランティア「小荷駄のみどりから…」

内 絵本の読み聞かせ、紙芝居上演、本の紹介 他

対 幼児～小学生15人程度

問 市立図書館（☎624-0822）

「議場演奏会」日程変更

広報やまがた12月15日号へ掲載した議場演奏会は、2月10日㈬から2月9日㈫に変更になりました。

詳しくは、市議会ホームページをご覧いただくか、議会事務局へお問い合わせください。

問 議会事務局総務課（☎内線705）

市主催イベント等の中止・延期に関するお知らせ

【1月】令和3年消防出初式（中止）

問 消防本部総務課（☎634-1199）

教室・講座

多頭飼育崩壊に関する研修会 ～動物とともに暮らすことを考えよう～

時 1月27日㈬午前10時～正午

所 市総合福祉センター3階会議研修室1

内 動物愛護・管理、飼い主の事情と現状について学ぶ

対 20人（抽選）

申 1月12日までに、電話で市社会福祉協議会へ

問 市社会福祉協議会（☎676-7223）

市民活動支援センターの講座

問 ☎647-2260 FAX647-2261

◆つぶやきホッとサロン

社会貢献、ボランティア、NPO活動や最近の気になることについて、気軽にお話する場です。

時 1月13日㈬午前10時～正午

申 電話、FAX、Eメール（center@yamagata-npo.jp）のいずれかで市民活動支援センターへ

◆団体運営と税金のしくみ

時 1月27日㈬午後2時～4時

講 労働保険事務組合商務センター所長 鈴木利右工門氏

内 NPO法人や市民活動団体を運営する中で発生する法人税、消費税、年末調整などについて学ぶ

対 先着8人

申 1月24日までに、電話、FAX、Eメール（center@yamagata-npo.jp）のいずれかで市民活動支援センターへ

普通救命講習

時 1月17日㈰午前9時～正午

所 消防本部西消防署（西崎）

内 AEDの取り扱いを含めた心肺蘇生法（修了証を発行します）

対 先着20人程度

申 電話で救急救命課へ（平日午前8時30分～午後5時15分）

問 消防本部救急救命課（☎634-1193）

国際交流センターの教室

問 ☎647-2275

◆Read and Discuss

時 1月14日㈭午後1時30分～3時30分

内 This month we will read and discuss excerpts from English literature as selected by our group in December.
対 6人
申 電話で国際交流センターへ

◆英語のストーリータイム
絵本「オリビア…と きえた にんぎょう」
時 1月17日㈰午前10時～11時、正午～午後1時、午後2時～3時
内 英語の絵本を読んで、遊びながら理解を深める
対 5～12歳各回先着9人
申 電話で国際交流センターへ

◆韓国語で話そう
～ドラマのせりふから学ぶ韓国語～
時 1月23日㈯午後1時30分～2時30分
対 「ハングル」が読める方先着9人
申 電話で国際交流センターへ

認知症サポーター養成講座
SUKSKポイント対象
時 1月18日㈪午後1時～2時30分
所 市役所11階大会議室
講 認知症キャラバン・メイト
対 先着40人
申 1月4日から、電話で長寿支援課へ
問 長寿支援課（☎内線568）

消費者啓発ボランティア養成講座
消費者啓発ボランティアの活動は、地域での悪質商法などの情報提供や、被害で困っている方への消費生活センターの紹介などです。
養成講座終了後、活動の意思を有する方をボランティアとして登録します。
時 1月20日㈬午後1時30分～3時
所 消費生活センター研修室
内 ボランティア制度の概要、消費者トラブルの事例とその対処法など
対 10人
申 1月13日までに、電話または直接消費生活センターへ
問 消費生活センター（☎647-2201）

ストレッチ体操体験教室
SUKSKポイント対象
時 1月20日㈬午前10時20分～11時20分（午前10時から受け付け）
所 霞城セントラル5階健康増進ホール
対 20歳以上の市民先着20人
費 40円（保険料）
持 室内用運動靴、タオル
申 1月7日から、電話で健康増進課へ
問 健康増進課（☎616-7271）

新春農業講演会
「これからの自立した農業について」
時 1月21日㈭午後1時30分～3時30分
所 市農業研修センター（東古館）
講 遠藤農園 代表 遠藤五一氏
問 農政課（☎内線437）

高齢者の生活支援に関する研修会
SUKSKポイント対象
時 1月26日㈫午前9時～午後4時20分
所 市役所7階701AB会議室
内 高齢者への生活支援のために必要な基礎知識を中心に学ぶ
対 興味のある方、訪問型サービスA事業の従事予定者等15人
申 1月19日までに、電話またはFAX（FAX624-8398）で住所、氏名、生年月日、電話番号、所属団体や事業所等を長寿支援課へ
問 長寿支援課（☎内線564）

お口若返り講座
SUKSKポイント対象
時 1月28日㈭午後1時30分～3時（午後1時開場）
所 霞城公民館2階研修室1AB
内 歯科医師による介護予防とお口の健康に関する講話、歯科衛生士によるお口の体操
対 65歳以上の市民先着30人
申 1月6日から、電話で霞城公民館（☎643-2687）へ
問 長寿支援課（☎内線568）

福祉文化センターの教室
問 ☎642-5181

◆「希望の家」生活支援事業「卓球バレー、ボッチャ教室」
時 2月4日㈭午後1時30分～3時30分
対 身体障がい者手帳の所持者15人（抽選）
費 21円（保険代）
申 1月27日（必着）までに窓口または申込書、はがき、FAX（FAX625-2150）、Eメール（fukubunsen@city.yamagata-yamagata.lg.jp）のいずれかに、教室名、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、障がい名を記入の上、〒990-0021小白川2-3-47福祉文化センターへ

◆視覚障がい者向けスマホ・タブレット パソコン教室
時 1月26日㈫～28日㈭、2月22日㈪・24日㈬・25日㈭
いずれも午前10時～午後3時
内 スマホ・タブレット音声機能の基本操作学習
対 視覚に障がいのある方6人（抽選）
申 1月20日までに、電話で福祉文化センターへ

時 とき　所 ところ　内 内容　講 講師等　対 対象・定員　費 費用（無料は記載なし）　持 持ち物　申 申し込み（不要は記載なし）　問 問い合わせ

漢方薬講座～冷えから身を守る～

時 2月5日㈮午前10時～正午
所 市男女共同参画センター5階視聴覚室
内 漢方薬との上手な付き合い方を学ぶ
講 漢方薬・生薬認定薬剤師 笠原崇史氏
対 先着30人
申 電話で市男女共同参画センターへ（1歳以上未就学児無料託児有り。先着順。1月25日まで要予約）
問 市男女共同参画センター（☎645-8077）

地球温暖化防止講演会

時 1月25日㈪午後1時30分～3時30分
所 Web会議システム（ZOOM）で配信
内 〈演題〉「脱炭素に向かう世界の動向」
講 認定NPO法人 気候ネットワーク事務局長 田浦健朗氏
対 先着90人
申 1月20日までに、電話でNPO法人環境ネットやまがた（☎679-3340）へ
※視聴にはEメールアドレスが必要です。詳しくは、NPO法人環境ネットやまがたへお問い合わせください。
問 環境課（☎内線679）

公民館・コミュニティセンターの催し

中央公民館

問 ☎623-2150

◆講演 山形城三の丸跡の調査成果
時 1月28日㈭午後1時30分～3時30分
対 25人
申 電話または直接中央公民館へ

◆講演 最上義光と山形城下町の変遷
時 2月5日㈮午後1時30分～3時30分
対 25人
申 電話または直接中央公民館へ

◆パソコン講座「ビジネスソフト活用講座」
時 2月3日㈬～5日㈮午後1時30分～3時30分（全3回）
内 表計算ソフトを活用した案内文書の作成などを学ぶ
対 マウス操作、入力がスムーズにできる方10人（抽選）
費 800円（テキスト代）
持 ノート型パソコン
申 1月15日（必着）までに、はがきまたはFAX（FAX633-9804）に講座名、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、〒990-0042七日町1-2-39中央公民館へ（当選者のみ、締め切りから10日以内に通知します）

東部公民館

問 ☎642-5181

◆初心者のための資産運用講座
時 1月28日㈭午後2時～4時
対 先着20人
申 1月15日までに、電話で東部公民館へ

◆手話を知ろう講座
時 1月20日㈬・27日㈬、2月3日㈬・10日㈬・17日㈬
いずれも午後7時～9時
対 18歳以上の手話初心者の方20人（抽選）
申 1月14日までに、はがき、FAX（FAX625-2150）、Eメール（tobu@city.yamagata-yamagata.lg.jp）のいずれかに講座名、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、〒990-0021小白川町2-3-47東部公民館へ

◆親子で楽しむお茶講座
時 1月31日㈰午前10時～正午
対 小学生とその保護者先着5組
費 1組1,200円
持 エプロン、三角巾、布巾
申 1月6日～16日に、電話で東部公民館へ

南部公民館

問 ☎641-6701

◆行ってみよう！見てみよう！図書館＆南部公民館の裏側を覗く講座
図書館の地下書庫や公民館の活動など普段見られない施設の内側を見学します。
時 1月28日㈭午後2時～（約1時間）
対 10人（抽選）
持 図書貸し出しカード（お持ちの方）
申 1月5日～15日に、電話または直接南部公民館へ

◆シニアのための「スマートフォン基礎講座」
スマートフォンをまだ持っていない方、これから検討される方のための講座です。1人1台のスマートフォンを使って、分かりやすく基礎から学べます。
時 2月2日㈫午後1時30分～（約2時間）
対 おおむね70歳までの方先着20人
申 1月6日から、電話または直接南部公民館へ

▲冬に咲くサクラ「啓翁桜」

＊＊＊健康＊ナビ＊＊＊

育児

ママパパ教室

時 ①１月23日㈯午後１時15分～２時45分
（午後１時から受け付け）
②１月27日㈬午後１時15分～２時45分
（午後１時から受け付け）
所 霞城セントラル３階大会議室
内 助産師、栄養士、歯科衛生士の講話、個別相談（希望者のみ）
※感染症予防のため、体験型の教室はありません。
対 ①初産で妊娠週数16～24週ころの方先着20組
②初産で妊娠週数25～33週ころの方先着20組
※経産婦の方で参加希望の方はご相談ください。
持 母子健康手帳、母子健康手帳副読本
申 ①は１月７日から、②は１月14日から、電話で母子保健課へ
問 母子保健課　☎647-2280

健康

メンタルチェックシステム「こころの体温計」

「こころの体温計」は、パソコンやスマートフォン、携帯電話を利用して、ストレスや落ち込み度がチェックできます。家族や大切な人のストレスもチェックすることができます。ぜひ皆さんのこころのケアにお役立てください。
＜利用方法＞
◆右の二次元コードから利用できます。

◆市ホームページから、「こころの体温計」で検索してください。
問 健康増進課　☎616-7275

健康

SUKSK（スクスク）メニューを食べてみませんか

SUKSK ポイント対象

山形市では、健康寿命の延伸のための「ＳＵＫＳＫメニュー」を認定しています。メニューには、「食塩控えめ」「野菜たっぷり」「バランス」「ＳＵＫＳＫ減塩」などの種類があり、地産地消の食材も取り入れています。各認定店でいろいろなメニューを食べて健康になりましょう。

〈メニュー認定店〉

新たに、萬屋薬局コミュニティースペースPinus、そば処郷土料理紅山水が加わり、７店舗（12月15日現在）になりました。詳しくは、市ホームページをご確認ください。
問 健康増進課　☎616-7273

検診

各種がん検診無料クーポン券の有効期限間近

SUKSK ポイント対象

無料クーポン券の有効期限は１月31日までです。（ただし、各健診実施機関が検診を行う日まで有効）。
対 **〈子宮頸（けい）がん〉**本年度21歳の女性
（平成11年４月２日～平成12年４月１日生まれ）
〈乳　が　ん〉本年度41歳の女性
（昭和54年４月２日～昭和55年４月１日生まれ）
〈前立腺がん〉本年度61歳の男性
（昭和34年４月１日～昭和35年３月31日生まれ）
※手術歴のある方、治療中の方を除く。
問 健康増進課　☎616-7272

予防

風しんからご自身と周りの人を守るために、クーポン券を活用しましょう

対 昭和37年４月２日～昭和54年４月１日生まれの山形市に住民票がある男性
内 〈助成内容〉抗体検査・予防接種を全額助成
〈受 け 方〉クーポン券と身分証（運転免許証、マイナンバーカード等）を持参の上、全国の協力医療機関や特定健診、職場健診等で抗体検査を受けてください（病院・診療所で抗体検査および予防接種を希望される方は、事前に医療機関へお問い合わせください）。

抗体検査
職場の健診や近くの病院・診療所で受けられます。
クーポン券を使えば無料

→ **抗体なし**
風しんに感染するリスクがある！
→ **予防接種**
近くの病院・診療所で受けられます。
クーポン券を使えば無料

→ **抗体あり**
予防接種の対象外

※クーポン券は令和２年３月末に発送しています。その後に転出・転入した方は住民票のある市町村でクーポン券の発行が必要です。
※クーポン券を使って受けることができる抗体検査・予防接種は１回です。
※詳しくは、市ホームページをご覧ください。
問 健康増進課　☎616-7272

1　月　の　相　談

市民相談

問 市民相談課 ☎内線240・241

一般相談
月～金曜日 午前８時30分～午後５時15分

土地の利活用相談
月～金曜日 午前９時～午後４時

人権・困り事相談
12日㈫ 午後１時～４時

土地境界に関する相談
14日㈭ 午前10時～午後３時

行政書士相談
18日㈪ 午前９時～午後４時

行政に関する相談
19日㈫ 午前10時～午後３時

登記手続相談
20日㈬ 午前10時～午後３時

※１日（金・祝）・11日（月・祝）を除く（予約不要）

ファーラ相談室

問 市男女共同参画センター（ファーラ）☎645-8077

カウンセラーによる一般相談
日曜日 午後２時～５時
月・水曜日 午後２時～７時
火・金曜日 午前９時～正午
木・土曜日 午前９時～午後1時
（1日（金・祝）～3日㈰・11日（月・祝）を除く）

法律相談
８日㈮・15日㈮・22日㈮
午後４時～６時

思春期から更年期までの相談
助産師による女性の健康、身体の悩み、出産と育児などの相談をお受けします。

※各相談には事前の予約が必要です。

消費生活相談

問 消費生活センター ☎647-2211

消費生活・多重債務相談
火～日曜日 午前９時～午後５時
（１日（金・祝）～３日㈰・12日㈫を除く）

消費生活法律相談
21日㈭午後２時～４時
※事前に消費生活相談を受けた方が対象です。

ふれあい総合相談

問 市社会福祉協議会 ☎645-8177

困りごと相談
月～金曜日　午後１時～４時
（１日（金・祝）～６日㈬を除く）

年金相談
12日㈫ 午後１時～４時

税金相談
13日㈬ 午後１時～４時

人権相談
21日㈭ 午後１時～４時

法律相談
金曜日 午後１時～４時
※当日正午から、電話（☎645-8061）で予約を受け付けます。先着６人で、弁護士との相談時間は25分です。

各種相談

企業の経営相談
中小企業者の売上増進や販路拡大を支援します。
▶とき…月～金曜日 午前９時～午後５時
▶ところ…売上増進支援センターY-biz
▶問い合わせ…☎616-7900
※相談には事前の予約が必要です。

総合学習センター教育相談
▶とき…月～金曜日 午前10時～午後４時
（１日（金・祝）・11日（月・祝）を除く）
▶ところ…総合学習センター（電話相談も可）
▶問い合わせ…☎645-6182（直通）
※不登校や学校生活、子育てなどの悩み相談をお受けします（受け付けは午後３時30分まで）。
※メール相談（soudan-y@ymgt.ed.jp）も受け付けています。

少年相談（電話・メール）
▶とき…月～金曜日 午後１時～５時
（１日（金・祝）・11日（月・祝）を除く）
▶ところ…青少年指導センター（来所相談も可）
▶問い合わせ…☎631-4425（直通）
※メール相談は市ホームページで24時間受け付け（返信は平日となります）。

障がい児療育相談
▶とき…10日㈰ 午前10時～正午
▶ところ…まんさくの丘
▶問い合わせ…☎688-3540
※相談には事前の予約が必要です。

子ども電話相談
▶とき…月～金曜日
午前８時30分～午後５時15分
（１日（金・祝）・11日（月・祝）を除く）
▶ところ…家庭支援課（来所相談も可）
▶問い合わせ…☎641-3636（直通）
※来所相談には事前の予約が必要です。

外国人専門相談
▶とき…６日㈬・20日㈬
午前11時～午後３時
▶ところ…国際交流センター
▶問い合わせ…☎647-2275
※相談言語…英語、中国語、韓国・朝鮮語（ベトナム語、タガログ語、ポルトガル語、インドネシア語での相談は要予約）。専門相談では、在留資格、帰化、永住、婚姻、外国からの呼び寄せ等の相談を受け付けます。
※外国人専門相談以外の外国人の方の相談は随時受け付けています。

■企画・編集 山形市総務部広報課
〒990-8540 山形市旅篭町二丁目3番25号
TEL(023)641-1212(代表) FAX(023)641-2535(広報課直通)
公式ホームページ 山形市役所 検索
https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/